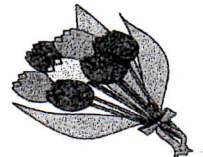


飛翔

発行責任者
平塚MAC
古和田喜昭



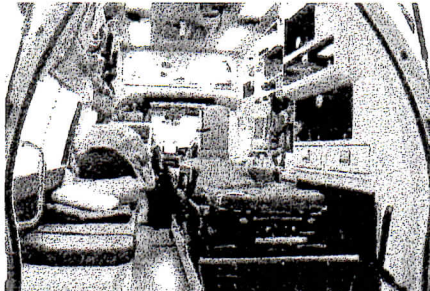
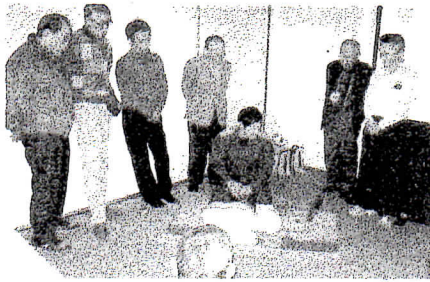
平塚MAC学習会

救急搬送の半数は高齢者

2月8日ひらつか市民活動センターに於いて、平塚MAC主催の学習会が28名の参加で開催されました。

今回は平塚市消防本部・消防救急課消防士長の横山智さんによる特別学習会が実施されました。テーマは「高齢者と救急車」で、緊急時に高齢者はどう対応すべきかやAEDの取り扱い方法等について説明がありました。

講演会は谷さんの司会で始まり、先ず始めに救急車の出動する件数は平成27年は1万3千271件で一日30〜40件、約20分に一回



程度で、平塚市民の約20人の割合は、死亡が1.7%・重傷が9.8%・中軽程度が88.5%となっているそうです。

救急搬送に占める高齢者の割合は56%だそうです。救急車を呼んで現場に到着するまでの時間は平均7分30秒とのことです。

救急車が来るまでに用意しておきたい物は普段飲んでいる薬、保険証、持っている診察券、お薬手帳、お金（帰りの交通費等）靴（忘れることが多い）等々

とのことでした。

平塚市の救急車は、現在7台あります。4月にもう1台増えて、これは本署に置く予定とのこと。又、AED（心臓が突然止まった時に、電気ショックを与えて蘇生させる機器）は平塚市に現在175台設置されていますが、公共の場所

は開館時は使用可能ですが、24時間使える所はないとのことです。AED使用方法についても、実物を使い、丁寧な説明がありました。

講演のあと活発な質疑応答が多数あり、最後は講師の方に盛大な拍手が送られました。大変有意義な講演会でした。

今年より早い 松田の河津さくらで花見

暖冬の影響で早められた松田ハーブ園の河津桜見学は、2月18日に行われ、当日は絶好の花見日和で、15名の参加がありました。

とのコントラストに見惚れて、写真撮影をする人も多く見掛けられました。上に着く頃には少し汗ばみましたが、山からの眺望も良く、美しい町並みを俯瞰しました。

9時56分に松田駅に到着し、すぐ目の前の西平畑公園へ登りました。

桜を満喫し、一休みしたところで、名残を惜しみつつ別れ、次の目的地である中沢酒造へ到着、粋な黒罎が連なる創業2百年の蔵元です。試飲のあと歓談し、玄関先で記念撮影をしました。

ゲートを潜ると坂道の散策路、満開の河津桜のピンクと菜の花の鮮やかな黄色



昼食はすぐ近くに予約してありました千代田食堂で乾杯のあと、充分にくつろいで交流をしました。その後、半数の方は帰宅

当面のスケジュール

- 3月29日(火) アヒルの会
- 4月21日(木) 定時総会
- 4月21日(木) 懇親会
- 4月14日(木) パソコン勉強会
- 4月28日(木) パソコン勉強会
- 囲碁を楽しむ会
- 3月25日/4月1日・8日・15日・22日

され、希望者は曾我梅林へと向かいました。満開の白梅、紅梅に囲まれ、富士山もくっきり見え、花の春を楽しく巡った一日でした。 歩く会担当者 記

パークゴルフ会

3月3日平塚MACパークゴルフの会は12名の参加者で開催しました。

天候に恵まれ、今年度の最終戦を和気あいあいと競技を楽しむことができました。競技終了後、今年度の1位、2位、3位、ホールインワン、ブービーの方々

に賞品の贈呈しました。

パークゴルフの会 担当者 記

次号の発行は

4月21日(木)です